

複雑な色合わせは、もう必要なし! シンプルに効率よく充填できる

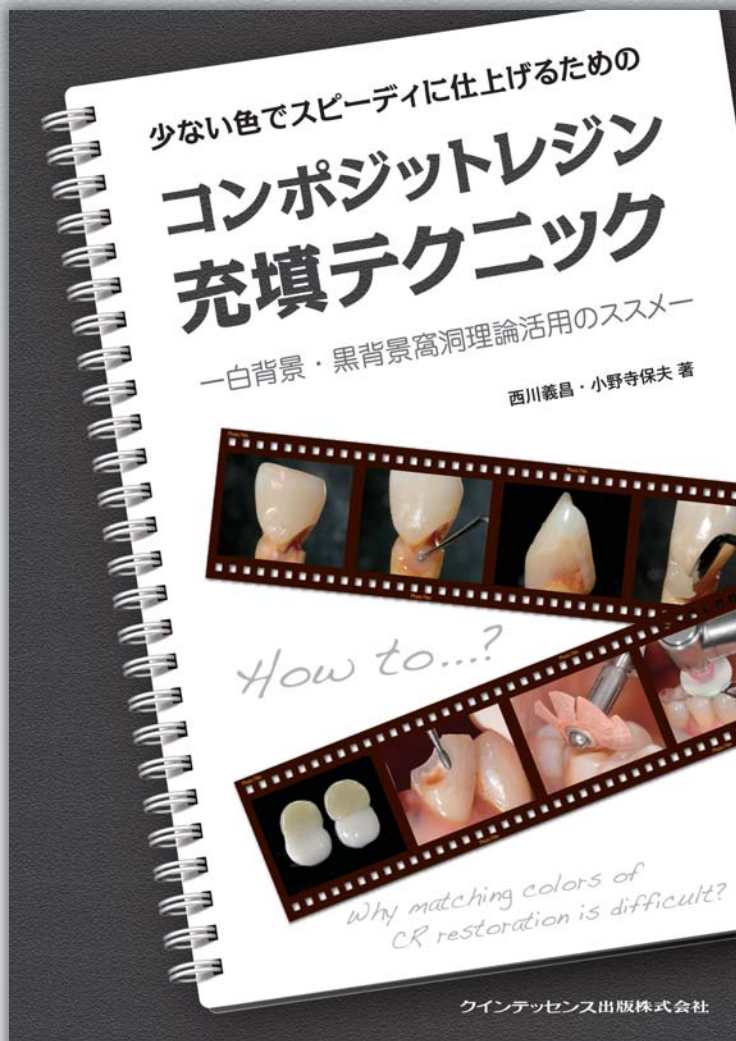
少ない色でスピーディに仕上げるための

コンポジットレジン 充填テクニック

—白背景・黒背景窩洞理論活用のススメ—

西川義昌・小野寺保夫 著

*Why matching colors of
CR restoration is difficult?*



■ I級、V級のシェードテイキングは不要。Ⅲ、Ⅳ級はA2、A3、A3.5の三色で十分! 著者オリジナル「白背景・黒背景窩洞理論」をマスターして効率的に色合わせ、充填しよう!!

■ コンポジット修復の色合わせや充填をなるべく効率的よく、かつ効果的にいきたい!! そんな要望をかなえる理論、ここに登場

CONTENTS

- CHAPTER1** 少ない色でスピーディに色をあわせるためのコンセプト「白背景」「黒背景」理論とは?
- CHAPTER2** 新しい色あわせのコンセプト「白背景」「黒背景」窩洞を使った色あわせの実際
- CHAPTER3** ポイントをおさえ効率的・効果的に充填するには
- CHAPTER4** 長期的に維持される充填を行うために

●サイズ:A4判 ●84ページ ●定価:6,615円(本体6,300円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



コンポジット修復の色あわせや充填をなるべく効率的よく、かつ効果的にいきたい!!
 そんな予防をかなえる理論、ここに登場!

CHAPTER 1 少ない色でスピーディに色をあわせるためのコンセプト「白背景」「黒背景」理論とは?

PROLOGUE なぜ色がうまくあわないのか?

1. 色よりも透明度に着目しよう

1-1. 従来型「色の三属性」に「透明度」という新発想を加えよう
 天然歯の発色の原理を紐解くと /天然歯の色は周囲の環境によって、本来の歯質の色とは異なって見える/歯の色の再現における「透明度」の重要性/光の透過度と透明度の関係/透明度は色で再現が可能か?

2. 色あわせに「白背景」「黒背景」のコンセプトを活用しよう

2-1. 色の再現で最も重要なのは「透明度」重視の充填
 透明度重視の充填に必要な「白背景」「黒背景」窩洞の定義/患者が見る方向・範囲で「白背景」「黒背景」窩洞をとらえよう/審美ゾーンでは患者が実際に見る距離とエリアをチェックすれば十分

3. コンポジットレジンの特性を知ろう

3-1. コンポジットレジンの材料特性を知って、合理的で効率的な充填を!
 特性1: 透明度はコンポジットレジンの厚みで変化する/特性2: 彩度(色の濃さ)はコンポジットレジンの厚みで変化する

CHAPTER 2 新しい色あわせのコンセプト「白背景」「黒背景」窩洞を使った色あわせの実際

1. 白背景窩洞(I級、V級)の色あわせ

1-1. 白背景窩洞では歯の色をなじませる
 1-2. I級窩洞のカラーマッチング法: I級窩洞
 1-3. V級窩洞のカラーマッチング法
 V級窩洞(着色・弱・A)/V級窩洞(着色・中・B)/ライナー使用例/V級窩洞(着色・強・C)

2. 白黒背景窩洞(II級)の色あわせ

2-1. II級窩洞のカラーマッチング法
 2-2. II級窩洞(白黒背景)の色あわせ

3. 黒背景窩洞(III級、IV級)の色あわせ

3-1. 黒背景窩洞ではデンティンを作る
 3-2. 黒背景窩洞(III級、IV級)におけるコンポジットレジンの選択
 3-3. III級窩洞(黒背景)3タイプのシェードマッチング法
 III級窩洞(隣接部タイプ)A / III級窩洞(貫通タイプ)B / III級窩洞(舌側部タイプ)C
 3-4. IV級窩洞(黒背景)3タイプのカラーマッチング法
 IV級窩洞(透明度・中・A) オペークデンティン+ポディデンティン+トランスエナメル積層法 / IV級窩洞(透明度・低・B) オペークデンティン+トランスエナメル積層法 / IV級窩洞(透明度・高・C) オペークデンティン+フロアブルデンティン+エナメルデンティン積層法
 3-5. IV級窩洞(黒背景)3タイプのカラーマッチング法 / 3-6. まとめ

CHAPTER 3 ポイントをおさえ効率的・効果的に充填するには

PROLOGUE 機能的にスピーディに咬合面3点接触の回復をめざす

1. 各種窩洞充填時の動どころ

1-1. スピーディな充填のためのインストルメント選択
 1-2. I級窩洞: 機能的な形態回復がメイン
 1-3. II級窩洞: 隣接面部の処理(対応)、器具の装着がキーポイント
 1-4. V級窩洞: 歯肉縁下の形態付与が勝負: エマーゼンスプロファイルの重要性
 1-5. III級窩洞: 安全な咬合を確保したうえで審美充填を
 1-6. IV級窩洞: ベベルと透明度にフォーカスをあてた充填を
 1-7. IV級前歯部審美修復
 形態回復が難しい唇側はシリコンパテを駆使して/なぜベベルが有効なのか?(特にIII、IV級)/移行充填とベベルの必要性

2. 咬合調整、形態修正、研磨

2-1. 咬合調整、形態修整、研磨に関する重要事項

CHAPTER 4 長期的に維持される充填を行うために

1. 充填前処理の重要事項

1-1. 充填前に必要な5つの処置
 1-2. 咬合面接触点の印記: 顎機能の変更を最小限にするためにう蝕の除去にあたっては可能な限り印記点を避ける/咬合面接触点を削らねばならない時は
 1-3. う蝕除去にあたっての重要事項
 感染歯質の除去: 硬化象牙質までの除去が基本/エナメル-象牙境のう蝕: 完全な除去を/象牙質の深部に及ぶう蝕: モディファイドシールドレストレーションで対応/遊離エナメル質: 可能な限りの保存を
 1-4. 隣接面窩洞の形成: 隣接面窩洞の種類と注意点: 第一選択はミニボックス(ミニボックス・トンネリング・スロット)
 1-5. 接着処理の手順
 1-6. ファウンデーションレイヤー: コントラクションギャップ

クインテッセンス出版の書籍・雑誌は、歯学書専用通販サイト『歯学書.COM』にてご購入いただけます。



PCからのアクセスは...

歯学書

携帯電話からのアクセスは...

QRコードからモバイルサイトへ

きりとり線

注文書

少ない色でスピーディに仕上げるための
コンポジットレジン 充填テクニック

モリタ商品コード:805431

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定納入店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
 ※ご指定納入店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。